

◆ 第 15 回 沼津市中心市街地まちづくり戦略会議

<p>会議次第</p>	<p>1 開 会 2 委員紹介 3 事務局からの説明 (1) 報告事項 1 沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況について (2) 報告事項 2 中心市街地まちづくり戦略の取組状況について 4 意見聴取 沼津駅舎・駅前広場等デザイン検討について 5 閉 会</p> 
<p>委員の 主な意見</p>	<p>■報告事項 1 沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況について ■報告事項 2 中心市街地まちづくり戦略の取組状況について</p> <p>【全体スケジュールについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール通りなのか、遅れているのか、進捗状況も含めた全体スケジュールを見せてほしい。 ・整備順序についてもわかると良い。また、地域別の進捗状況がわかる資料だとお良い。 <p>【南口交差点の地上横断化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イーラ de 側から三枚橋町方面（斜め横断）へ利便性が悪い（ラクーン前の地下道の出入口が南方向側のため）。横断歩道を増やすなり検討してほしい。 ・南口交差点の地上横断化の効果以外の他の場所でも大きな増加がみられるため、平面交差をすることで周辺に新たな移動が発生したのか、動線として県道にて何か対策をしていく必要があるのか。もっと詳細なデータを確認してほしい。 <p>【都市再生緊急整備地域について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前の開発を周辺につなげていくかが課題である。もし今後、北側エリアに民間の再開発事業等が計画される場合、駅からどのようにつなげていくかの検討が必要になり、今の検討に少し条件や構想を変えていかないとつながっていかない。特に、北口は住宅街になっているので、住宅街につなぐという話になるのか、それともその先に目的地があるかによって作り方が変わってくるので早めに方針を決めてほしい。 <p>■意見聴取 沼津駅舎・駅前広場等デザイン検討について</p> <p>【駅前広場のデザインについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「沼津らしさ」という話があったが、駅は時代時代が変わるが、その街の色がなくなってしまうということが非常に多い。新しく来た人たちの沼津らしさもあると思うが、歴史のある沼津は大正・昭和、御用邸など、若山牧水や井上靖が愛した海や松があったりするため、そういう風景が少しでも残っていると良い。個人的な意見だが、松があったら良い。松林があれば松が目に入り、海に行かなくても、駅を出たときにこの街はどんな街なんだろうと思わせる、魅せるというのはとても大切である。この街は便利だな、良い感じだな、だけではないプラスαの沼津のコアの部分を魅せられると良い。 ・公共空間を楽しめるような余裕のある街並み、場所をつくっていく。動線を確保するだけでなく、回遊も期待できるのでそういう場所を、UR等の関係者と検討し作っていく。 ・北口は江原先生の銅像や施設含め、認知度が低く夜も暗い。北口は銅像等がまち合わせの場所等になるようにデザインの1つの視点として、光で存在感を表現してほしい。 <p>【駅前広場の活用について】</p>

- ・広い空間ができる計画ため、活用や利用も課題とを感じる。駅前広場が完成するまで 20 年以上あるが、今から駅前空間をどう活用していくかを考えていく。またそれをデザインに反映させていくようなプロセスができれば良い。
- ・UR が取得した実践広場の活用を通じて、駅前広場が完成した段階のエリアマネジメントに活かせると良い。UR としても、実践広場を活用する民間事業者、市民、市も含め調整しながら貢献していきたい。

【駅前広場のターゲットについて】

- ・コンセプトは理解できたが、対象となる人が誰なのか、資料の最初にあった方が良い。誰が対象で、どういう人の流れがあるから、人のたまり場所、流れる場所、交通拠点をうまく表現してもらえれば市民にもわかりやすいと思う。どういう人が駅前に集まってくるのかを想像した際に、沼津港というキーワードもあってよいのではないか。

【駅周辺の機能について】

- ・人を集めるのはライブなどのイベントである。駅前に広場などが計画されているが、ライブなどができる施設を駅前につくってほしい。人を集める施設などあれば駅を利用して来るかもしれない。
- ・市民の方が集まる場所としての駅周辺を考えていきたい。単純に広場がある、イベントができるという空間ではないと考えている。
- ・高架下の空間や周りの商業施設とのつながりなどもわかるように、駅周辺がもっと広く示された絵が欲しい。
- ・駅前広場が大空間になるので、早いうちから、どういう用途に使うのか、どうすれば人の居心地が良い空間を確保できるかを議論していき、滞留する場所や、良い空間づくりができるよう、皆様と協力しながら進めていきたい。
- ・駅とまちは一体であり、お互いに有意義になるような仕掛けをつくることを重要である。沼津らしさの話もあったが、高架下の駅前広場まで来なくても、プラットフォームから何が見えるのか、実はその第一印象としては、駅を降りて何が見えるかという視点もある。皆さんが沼津に対して思うことと、多くの方が沼津に対する期待と、うまく駅や駅前広場、周りの建築物を含めて実現できれば良い。
- ・コンセプトは「人を集める空間」ということも理解できるが、人が集まるとトラブルが多い発生する。交番の必要性や位置等についても今後検討してほしい。先ほど明かりの話があったが、やはり明るいところは治安上良いため、防犯対策も含め検討してほしい。

【その他】

- ・商工会議所の特別委員会でのまちづくりは、沼津の駅北、駅南、道路の提言を先日、沼津市長に提出した。提言内容も含め、これから一年かけて検討していただきたい。
- ・まちづくり戦略から内容が少しずつ変わっている。情報提供を含めて共有をお願いしたい。
- ・交通の話は 20 年先の話になるので、その時に自動運転がどうなっているかなどわからない部分も多いため、技術の進歩を見ながら、どういうことができるかということを見極める状況に合わせて作っていく。
- ・若い方が考える駅前と我々が考える駅前、男女、労働者や観光客など意見も異なるかと思うので、多くの意見をいただいた方が良いものに必ずなると考えるため、今後もご意見等を頂ければと思う。

以上